

## 【Ⅱ. 分野別施策】

### 1. 東日本大震災からの復興加速

東日本大震災からの復興の加速は、国土交通省の最優先課題の一つである。発災当初は約 47 万人に上った避難者は減少したが、今なお約 29 万人の方々が避難生活を続けられている。国土交通省としては、これらの被災者の方々が復興を実感できる取組を進めて行くことが求められている。

道路、港湾等の基幹インフラの応急復旧はほぼ完了し、本格復旧についても順調に進んでおり、インフラ工程表に基づき事業を確実に実行する。

一方、住宅再建・まちづくりについて更なる加速化が必要であることから、住まいの復興工程表において示した住宅再建・復興まちづくりの工程について、これを加速するための措置を着実に実施し、建設産業の担い手確保・育成も含め、技術者・技能者の不足、生コン等資材の不足、入札不調、用地取得等被災市町村それぞれの隘路を、実情に応じ打開していく。また、被災地の観光振興、地域交通の確保、民間能力の活用に取り組む。

(主な施策)

- 住宅再建・復興まちづくりの加速
- インフラの復旧・整備
- 復旧・復興工事の施工確保
- 被災地の観光振興